

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	被保険者資格管理事務	所管	市民経済部 国保年金課
			TEL 2998-9131

事業の目的 (何の為に 行うか)	被保険者等の国民年金受給権の確保を目的とする。
------------------------	-------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	主として、厚生年金・共済組合加入者以外の20歳以上60歳未満の所沢市民、及び任意加入者。	対象とした数	238,926	人
		実際に 利用した数	18,139	人

活動の内容	(何を したか)	①被保険者からの各種届出を受け付ける。(毎日) ②各種届出に基づき電算処理をする。(毎日) ③報告書により社会保険事務所へ送付する。(月3回) ④社会保険事務所からのリスト等を電算処理する。(随時) ⑤社会保険庁による年金記録問題に対応するため、国民年金納付記録を無料で交付する。								
		活動実績	項目名	被保険者届出数	7589	項目名	被保険者届出数	6515	項目名	被保険者届出数
				-----		-----		-----		-----
			単位	人		単位	人		単位	人

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	5,781	5,194	40,891	120.6

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	年金請求件数	年金請求による受給件数	600	375	62.5
			-----	-----	-----
			単位	件	単位
			件	件	%

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕	終了			
		予算	現状どおり 増額 減額 終了			

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	030700	TEL	2998-9131
事業コード	被保険者資格管理事務	市民経済部	国保年金課			
030711		グループ	国民年金グループ			
開始年度		昭和 35 年度	→	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類別	<input type="checkbox"/> 自治事務	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令					
	分野別計画・指針	国民年金法、国民年金市町村事務処理基準								
	関連・類似事業									
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	5節 社会保障	中柱	3 国民年金制度の推進	小柱	*****	
行政改革大綱における行動計画への位置づけ		H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 3 位		実施計画における位置づけ…			H19	<input type="radio"/>	H20	<input type="radio"/>
コード	1321	窓口満足度の向上	コード		コード					
事業開始の背景	かつて高齢者の生活費は、家族の扶養や個人の貯蓄等で賄われていた。しかし、核家族化社会への変化や平均寿命の伸長による老後生活の長期化で、これらに頼ることが難しくなった。このため、高齢者に対する社会的な生活保障が必要となった。									

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)									
	被保険者等の国民年金受給権の確保を目的とする。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方				
	主として、厚生年金・共済組合加入者以外の20歳以上60歳未満の所沢市民、及び任意加入者。					国民年金に関係する各種届出を処理した数。				
対象数	単位	平成 18 年度	239,850	人	利用数	単位	平成 18 年度	21,323	人	
		平成 19 年度	238,926	人			平成 19 年度	18,139	人	
事業の具体的な内容及び実施方法										
①被保険者からの各種届出を受け付ける。(毎日)										
②各種届出に基づき電算処理をする。(毎日)										
③報告書により社会保険事務所へ送付する。(月3回)										
④社会保険事務所からのリスト等を電算処理する。(随時)										
⑤社会保険庁による年金記録問題に対応するため、国民年金納付記録を無料で交付する。										

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])								
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
	平成19年度中に改善した点									
適宜、社会保険事務所と連絡をとり、事務処理の正確かつ迅速化に務めた。										

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		9,724	5,781	3,547	
	決算(見込み含む)		8,502	5,194		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(2.33 人)	(人)	(0.90 人)	
	正規職員人件費		4.06 人	37,352	3.80 人	35,697
	公債費					
	事業費合計		45,854	40,891		
	財源内訳	一般財源		18,158	11,449	3,547
		国・県支出金		27,696	29,442	
		受益者負担金				
市債						
その他						
市民一人当たり(単位:円)		135.7	120.6			
利用数一単位あたり(単位:円)		2,150.4	2,254.3			

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	被保険者届出数	転入・転出局	人	7892	7589	
	被保険者届出数	新規加入・再加入届	人	9864	6515		
	被保険者届出数	喪失・種別変更届	人	3567	4035		
成果分析	目標値	600	600				
	実績	388	375				実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
	% 達成率	64.7	62.5				

⑦一次評価	評価項目	現状評価	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	現在の実施主体 見直しの必要性	
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	
	明らかなった課題	受付窓口が国保年金課を主体として、出張所・サービスコーナーにも年金事務の一部を依頼しているため、どの窓口でも職員は共通の認識を持って受付ができるよう、職員個々の知識の向上に努める。		
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	速やかに資格管理上の事務処理をし、正確な情報を社会保険事務所へ送る。	被保険者からの各種届出等を適正に処理し、被保険者の年金受給権の確保に努める。	平成22年3月
	平成21年度における事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
評価理由				
国民年金市町村事務処理基準に従い、被保険者からの各種届出等適正かつ迅速に処理し、被保険者等の年金受給権の確保に努める。				
評価日		平成20年5月16日	記入者職氏名	国民年金担当主幹 新井芳明

⑨個別計画における方向性	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
評価日							

⑩環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
⑪個別計画における方向性	基本目標			
	主要課題			
	施策の方向			